

## ミカドアゲハを知っていますか？

潮江中には、今から68年前に国の天然記念物の指定を受けたミカドアゲハが飛来します。ミカドアゲハは、アゲハチョウ科に属する美しい蝶で、5月中旬から6月上旬にかけてオガタマノキ(招霊木)の新芽に産卵します。このオガタマノキが運動場の一角にあり、ミカドアゲハの生息地に指定されています。

「さなぎから成虫へ成長すると美しい羽を広げ、大空へはばたいていく蝶」と、夢と志を持ち、未来へはばたいていく生徒の皆さん一人一人を重ね、通信の名前を「ミカドアゲハ」と命名しています。



## キャリア教育って何？

「キャリア」の語源はラテン語の「車道」です。そこから人がたどる道、足跡、学歴や経歴などを意味するようになりました。20世紀後半頃からは、働き方にとどまらず、これまでたどってきた道、これからたどっていく人生の道筋を広く表しています。

進路指導は、卒業後の進路選択、決定に関わる事が中心となりますが、個人の適性や進路先との適合、将来自立した社会人となるために不可欠な発達を促す学習が「キャリア教育」です。生きる力を身に付け、未来を考え、社会的自立や職業的自立を目的にしています。

本校では、中学校卒業後の5年後、10年後をイメージし、目標を立てることができるよう、3年間を見通してキャリア教育を考えています。今後、随時「ミカドアゲハ キャリア教育便り」を発行し、キャリア教育に関わる情報をお知らせします。この通信が、皆さんが進路を考える際の一助となればと思います。

### 保健室 坂本先生の

#### 「この仕事を選んだ理由」

15歳の頃は看護師を希望していました。人のお世話が好きで、「看護師なら資格がとれる、一生の仕事になる」と思いました。高校3年生の時に養護教諭について知り、興味を持ったことがこの仕事に就いたきっかけです。

中学生の皆さんに大切にしてほしいことは「チャレンジ」。部活にしろ、勉強にしろ、興味がある分野にしろ、「無理！」ではなく、何にでもチャレンジしてほしい。その中でやりたいことが見つかるし、いろんなことにつながっていきます。



ミカドアゲハのインタビュー①